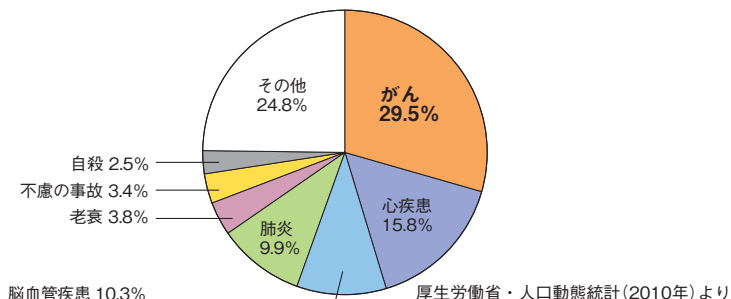


# 1 数字で見る大腸がん

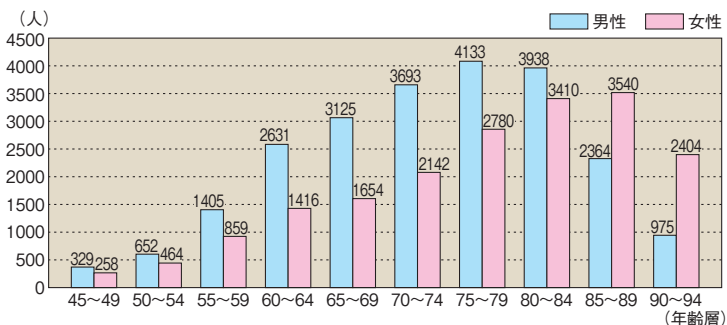
## ●主な死因別死亡数の割合

2010年には全死亡者約119万7000人（男性約63万人、女性約56万人）中、約35万3500人（男性約21万人、女性約14万人）ががんによるもので、死亡者の3割を占めます。



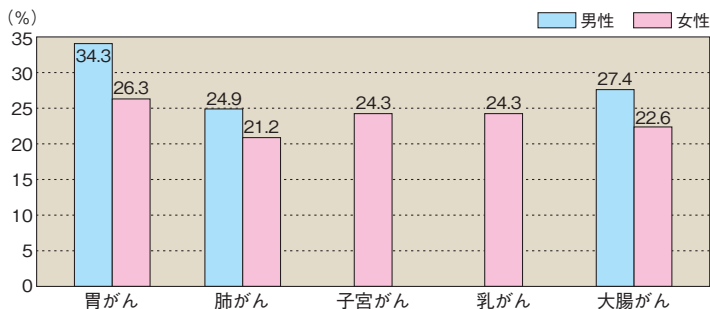
## ●年代別大腸がん死亡数

男女とも50代半ばから増え始めます。死亡者数のピークは高齢化社会を反映して、年々、年代が高くなっていて、2010年に男性は70代後半、女性は80代後半がピークとなりました。



## ●がん検診の受診状況

早期発見に欠かせない検診ですが、日本は欧米に比べてがん検診の受診率が低く、中でも大腸がん検診の低調さが目立ちます。2010年に厚生労働省が行った国民生活基礎調査によると、大腸がん検診を受診した人の割合は、男性で27.4%、女性では22.6%。前回の同じ調査（2007年）に比べて男女とも0.1%低くなっています。また胃がんや乳がん、子宮がん検診よりも受診した人の割合が低く、関心の薄いことがわかります。



●男女とも40歳以上(子宮がん検診は20歳以上。入院者は除く)で過去1年間に受診した人の割合  
厚生労働省・国民生活基礎調査(2010年)より

### 参考になるホームページ

#### ◆厚生労働省

人口動態調査

<http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/81-1a.html>

国民生活基礎調査

<http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/20-21.html>

市区町村がん検診に関するホームページリンク集 都道府県一覧

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/link.html>

#### ◆東京都がん検診支援サイト「受けよう！がん検診」

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kensui/gan/>